



株式会社親和技術コンサルタント SDGs宣言

当社は、「信頼され、必要とされるコンサルタント」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年3月30日

株式会社親和技術コンサルタント

代表取締役 武智 秀樹



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全で住みよい街づくり

地域社会の基盤となり、地域に住む人々が満足できるような、安心・安全で高品質な社会インフラの整備に努めます。信頼され、必要とされる建設コンサルタントを目指します。

【主な取り組み】

グッドデザイン賞受賞(街路空間リノベーション/花園町通り)、インフラ設備の設計・補修、災害復旧、防災協力事業所認定



能力開発・次世代の技術者の育成

今日まで蓄積した測量・調査・設計の技術力をさらに向上させるとともに、常に先進技術の創造に努めます。また、明日の愛媛をつくる次世代の技術者を育成し、業界の活性化を図ります。

【主な取り組み】

社員が能力を発揮できる職場づくり(社員からの提案による事業展開等)、有資格者の育成、OJT教育、職場体験学習の実施



働きやすさと働きがいの両立

社員が自己の能力を十分に発揮できるように、働きやすい職場づくりに努めます。また、人権の尊重、ダイバーシティの推進等を通じて、一人ひとりが活躍できる職場を目指します。

【主な取り組み】

ひめボス事業所plus+認定、長時間労働への対応、社員の声の把握と職場環境の改善、差別やハラスメントへの対応



環境・社会インパクトの創出

開発による自然環境への影響を軽減するため、環境配慮設計や、事業活動における環境配慮に取り組みます。また、インフラの整備を通じて、環境・社会面でポジティブなインパクトを生み出します。

【主な取り組み】

環境配慮設計、ライフサイクルコストを考慮したインフラ設備の長寿命化対策、資源循環(再生材の活用等)、社用車のハイブリッド化



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。